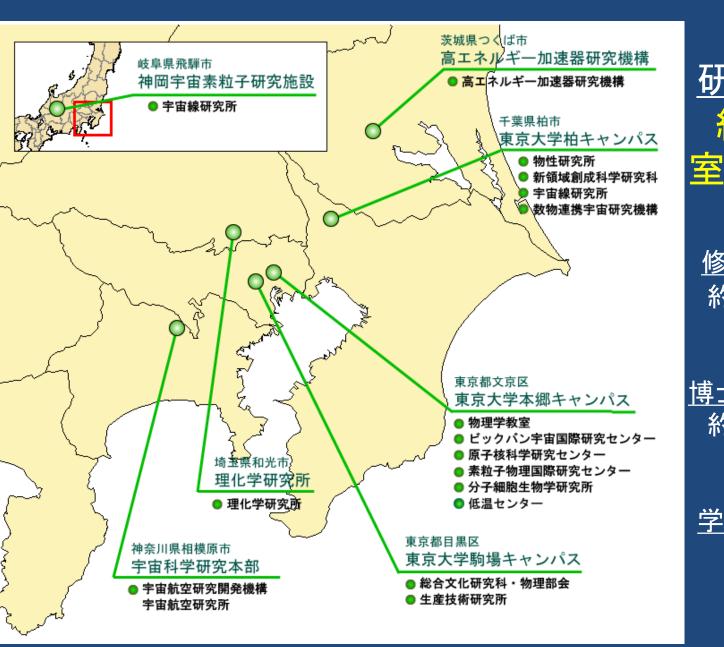
物理学専攻 入試ガイダンス

- ・ 物理学専攻の構成
 - ◇物理学教室(本郷)、他専攻、研究所、 研究センター、他機関
- ・物理学専攻のサブコース
 - **♦**A0 ~ A8
- 合格者内訳
- ・入試の科目
- ・ 願書の記入について
- ・ 修了後の進路
- 経済的支援制度

物理学専攻の構成



<u>研究室数</u> 約130研究

<u>修士課程学生数</u> 約110名x2学年 =約220名

<u>博士課程学生数</u> 約80名x3学年 =約240名

<u>学生総計</u> 約460名

サブコース

- サブコースは第1志望・第2志望と二つまで指定できますが、 験の結果によっては一つしか面接を行わないことがある
- 筆記試験合格者は、サブコースの面接会場で口述試験を受ける
- ・サブコース

A O:原子核理論

A1:素粒子理論

A2:素粒子実験·原子核実験·加速器

A3:物性理論

A4:物性実験

A5:一般物理学理論

A 6:一般物理学実験

A7:生物物理

A8:宇宙物理実験·宇宙素粒子実験

サブコース別合格者

年度	H2	26	H	27	H28			
コース	第一志望	第二志望	第一志望	第二志望	第一志望	第二志望		
A0	2	2	3	2	1	0		
A1	9	1	8	0	14	0		
A2	24	1	18	2	17	3		
A3	18	2	20	0	21	2		
A4	17	5	16	3	16	4		
A5	10	2	9	1	10	0		
A6	11	2	7	0	7	1		
A7	2	0	6	0	3	1		
A8	17	5	25	4	19	5		
合計	110	20	112	12	108	16		

指導教員とサブコースを選ぶ

- ・ サブコース毎の教員・大学院生との相談会
- (本日 14:30 16:30)
- (募集要項とWebでサブコース教員を確認)
- ・ Webページで調べる

 ↓
- 研究室訪問(おすすめ)メール等で訪問日時を決めてから

H24~28年度入試の 出身大学別累積合格者

大学名	東京大学	その他
累積合格者数	293	347
比率	46%	54%

入試の科目

> 筆記試験

数学(100点) 2問

物理(400点) 6問出題 第1問 量子力学(必修) 第2問 統計力学(必修) 第3問 古典力学および電磁気学 (必修) 第4~6問 実験に関連した問題(1問選択)

過去問 あり

英語(100点) TOEFL-ITPによる

> 口述試験

筆記試験の結果により、口述試験対象者を決定する 一つのサブコースしか面接を行わないことがある

入学願書記入上の注意点 サブコースの選択

物理学専攻出願者は、志望するサブコース名及びその中で希望する指導教員名を記入する。 (「物理学専攻修士課程入学志願者の皆さんへ」を参照)							
第1志望サブコース名		第2志望サブコース名					
第1希望指導教員		第1希望指導教員					
第2希望指導教員		第2希望指導教員					
第3希望指導教員		第3希望指導教員					
第4希望指導教員		第4希望指導教員					
他の指導教員への振替	可 · 否	他の指導教員への振替	可 · 否				

1教員の受け入れ学生数は原則2名

「志望調書」に400字以内で、志望する研究分野と志望動機を (第1 志望サブコース, 第2志望サブコースそれぞれについて) できるだけ具体的に記入し、願書に添えて提出してください。

			-	<u> </u>	ガ ョ	W :	±	2	受験者	番号:	*			
			,1	<u> </u>	ER	/44 7		<u> </u>	£	2	ጀ			
Τ														
	<u> </u>													

修士課程修了者の進路

		2015年度	2014年度	2013年度
修了者数		107	109	105
博士課程進学(物理学専攻)	67	73	71
博士課程進学(物理学専攻以外)	0	0	2
	メーカー系(電機・精密・機械等)	17	17 11	
	IT関連(通信・ソフト・情報)	8	11	5
企業・	官公庁	1	2	3
官公庁	金融・シンクタンク・コンサル	10	8	5
	その他の企業(マスコミ・広告・ 商社・航空会社等)	3	1	3
その他(帰国等)		1	3	2

博士課程修了者の進路

		2015年度	2014年度	2013年度
修了者数(単位取	得の上退学者も含む)	59	62	58
研究職(国内)(常	常勤職·PD等)	34	27	29
研究職(国外)		5	9	11
	メーカー系(電機・精密・機械等)	3	12	3
	IT関連(通信・ソフト・情報)	7	6	2
企業•官公庁	官公庁	1	1	3
正未。日本川	金融・シンクタンク・コンサル	2	6	3
	その他の企業(マスコミ・広告・ 商社・航空会社等)	3	O	1
その他(帰国等)	4	1	6	

就職先の例(1)

特許庁 原子力研究開発機構 県庁 産業技術総合研究所 市役所 総務省 気象庁 科学警察研究所 県警 厚生労働省 国土交通省 情報処理推進機構 大学職員 都庁 区役所 陸上自衛隊

日本電気 富士通 東芝 日立製作所 キャノン 三菱電機 富士ゼロックス SONY ウシオ電機 シャープ 日置電機 カシオ計算機 京セラ 島津製作所 新光電気工業 富士電機 ホーチキ 明星雷気

ニコン 住友重機械工業 サンディスク トヨタ自動車 HOYA IHI JFEエンジニアリング アーヴァンストレート 旭化成 キーエンス コニカミノルタ サンケン電気 新日鐵住金 ゼネテック チッソ 東京エレクトロン

東陽テクニカ

豊田自動織機 豊田中央研究所 トヨタテクニカルディヘ゛ロッ プメント 日亜化学工業 日本電気硝子 日本電波工業 日立建機 富士フイルム フ[°]ライムテックエンシ゛ニア リング ブリヂストン マグネスケール マツダ ミネベア

就職先の例(2)

NTT(基礎研) 日本IBM Yahoo Japan モルフォ **ACCESS** CIJ De NA MS&ADシステムズ NEC航空宇宙システム NTTコミュニケーションズ NTTデータ NTTドコモ NTT東日本 OKIソフトウェア アドバンスト・メディア アドバンテスト ヴィジブルインフォメー ションセンター

オールコネクト グーグル グリー セック ソフトウェアクレイドル ナビタイムジャパン 日鉄日立システム 日本コンピュータサイエンス ネオレックス ネットプロテクションズ ネットワンシステムズ ハ[°]ナソニックシステムネットワーク ATカニー ピーアンドアイ 日立ソリューションズ 富士ソフト 三菱インフォメーションテクノロ ジー 三菱スペース・ソフトェア

メタテクノ 楽天 リコーITソリューションズ ワークアプリケーションズ 大和総合研究所 みずほ情報総研 三菱総合研究所 日本総合研究所 野村総合研究所 アクセンチュア マッキンゼー EYアドバイザリー TCS Japan アビームコンサルティング ウイン・コンサル クォンツ・リサーチ 鈴榮エンジ・センター

就職先の例(3)

テ゛ロイト トウシュ トーマツ フリービット テクノスジャパン ビッグツリーキャピタル 日本銀行 みずほFG みずほ第一フィナンシャルテクノロシー 三井住友海上火災 三菱UFJモルガンスタンレ一證券 明治安田生命 TGIフィナンシャルソリューション アクサ生命 カブドットコム証券 共栄火災保険 第一生命

大和証券 中央三井トラストG 日本興亜損保 AIU損害保険 野村証券 ゴール・マンサックス ドイツ証券 UBS銀行 教員(高校) 三井物産 朝日新聞

構造計画研究所 国際石油開発帝石 サントリー 全日本空輸 損害保険料算出機構 第一カッター 日本経済新聞社 日本原燃

修士博士への経済的支援制度

・ ティーチングアシスタント(TA) (修士・博士課程)

リサーチアシスタント(RA) (博士課程)

• 奨学金(日本学生支援機構、民間) (修士課程·博士課程)

• 奨学金返還免除 (成績優秀者)

• 日本学術振興会特別研究員 (博士課程)

• 授業料免除 (成績優秀者)

・ リーディング大学院プログラム(ALPS, MERIT, FMSP)

(修士課程から)

リーディング大学院プログラム



フォトンサイエンス・リーディング大学院 Advanced Leading Graduate Course for Photon Science (ALPS)

広い意味での光科学 (理学系・物理学, 化学, 工学系・物理工学)



東京大学

統合物質科学リーダー養成プログラム

Materials Education program for the future leaders in Research, Industry, and Technology

広い意味での物質科学 (工学系・物理工学, 電気系工学, マテリアル工学, 応用化学, 化学システム, 化学生命工学, 理学系・物理学, 化学)



数物フロンティア・リーディング大学院

Leading Graduate Course for Frontiers of Mathematical Sciences and Physics

広い意味での数理科学 (数理科学専攻,物理学専攻,地球惑星科学専攻)

リーディング大学院プログラム

大学院修士課程1年冬学期~博士課程 (博士進学が条件です、終了年度に注意)

・コースワーク

(講義,海外派遣,実習,共同研究など)

- · 奨励金(月額 15~20万円)
- ・ 学位記にコース修了を記載